



特集

— 私たちの生活を支える公共交通 —

みんなで乗って守ろう！

公共交通の維持には
皆さんのご協力が必要です



公共交通活性化協議会
にしくुरりょうすけ
西倉 良介 会長

バスやタクシーなどの公共交通は、高校生の通学や、高齢者の通院・買い物などをはじめとする市民の日常生活や観光客の重要な移動手段として利用されています。

昨年からの新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛により、公共交通の利用者は激減し、多くの車両、運転手が休業状態となり、交通事業者の事業継続が危ぶまれる状況にあります。

このような中、交通事業者や行政などで構成する公共交通活性化協議会では、安心して利用できる環境を整え、多くの方々の利用により公共交通を維持していくため、昨年8月に、新型コロナウイルス感染症防止策ガイドライン「高山市公共交通スタンダード」を作成しました。ガイドラインに基づき、感染防止に取り組むとともに、「高山市の地域公共交通崩壊を食い止めるための緊急アピール」を宣言し、利用者の皆さんにも感染防止に留意したうえで、公共交通を積極的にご利用いただくようお願いしているところです。

公共交通活性化協議会では、引き続き感染防止策に取り組むとともに、将来に渡って持続可能な公共交通とするため、地域に合った運行体系への見直し（路線変更やダイヤ改正など）を行うなど、より便利で効率的な公共交通となるよう取り組んでいきます。

公共交通の維持には、皆さんの利用が不可欠です。今回の特集では、公共交通の現状やお得なサービスなどについてご紹介しますので、ぜひご利用ください。

問合せ 都市計画課 ☎57-7444